

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成22年8月26日（木）午後7時30分～午後9時00分		
会場	上高屋公民館	出席者数	37人 (男29・女8)
地域座談会の内容（市長講話・質疑応答の内容等）			
<p><市長講話></p> <p>○「市政に関する地域座談会」の資料を用いて講話 「景気・雇用対策」「少子・高齢化対策（人口減少）」「イメージアップの推進」「産業活性化と教育・文化の振興」「財政健全化への取り組み」「第5次振興計画の見直し」を中心に講話</p> <p><質疑・応答></p> <p>（質問・意見）</p> <p>1 寒河江郵便局に勤務しているが、3点についてお願いしたい。</p> <p>① 郵便局の隣の公園（丸内緑地）の池をきれいにして欲しい。鯉も死んでしまい、藻が繁茂して汚い。</p> <p>② 丸内緑地の桜を楽しみにしていたのだが、昨年バッサリ切られてしまい残念。</p> <p>③ 丸内緑地の池のところにある花壇について、草刈はやっているようだが、この猛暑の中、水かけをちゃんとしているか心配。</p> <p>（回答：市長）</p> <p>① 市の公園なので確認します。</p> <p>② 桜については、育ちすぎて視界不良や管理面、さらに、さくらんぼの受粉に影響がある等、沿道の関係者から苦情が寄せられ、昨年、思い切って剪定した。造園業者の指導の下で剪定して、今はどんどん育ってきており、1年経過して見られるようになってきた。</p> <p>③ 寒河江小学校で植栽管理しているようなので、確認します。</p> <p>（質問・意見）</p> <p>2 ① 市の食料自給率は何パーセントか。</p> <p>② 市が食物の大切さをアピールすることが必要ではないか。</p> <p>③ 寒河江駅前産直市場をすると聞いたが、地元のものを知ってもらうにはいい機会なので、続けて欲しい。</p> <p>（回答：市長）</p>			

- ① 日本全体では40%位と言われているが、県の自給率ははっきり出しておらず、市町村単位の自給率は計算できないが、研究していかなければならない。
- ② 市の農作物は豊富ですが、地球温暖化等による食糧危機が懸念されるなか、子どもから大人まで食物の大切さをアピールして理解してもらうことが大事であり、県全体での地産地消推進に協力していきたい。また、来年度からの中学校給食に、地元食材を可能な限り使用するよう研究し準備を進めていきたい。
- ③ 寒河江駅前の活性化と地元商品（農作物）の販売を目的に、市が共催して「寒河江駅前自由市場」を9月25日から3回に開催する予定で、農作物も含めて出店希望者を募集しています。

(質問・意見)

- 3
- ① カヌー場の活用策とアクセス道路の整備について
 - ② 南部地区の活性化構想について
 - ③ カヌー場の管理方法について

(回答：市長)

- ① 完成後、500メートル公認競技場の申請をしたい。カヌー協会役員と協議しながら東北大会等の各種大会の招致を行う。年間利用を見ながら高校生の練習会場や民間の船舶免許講習会場などに活用していきたい。また、アクセス道路は全体的な工期の中で整備していきたい。
- ② 南部地区の振興計画は、地域住民の問題なので、より住みやすくするため、南部地区はまとまりがあるので、地域住民によるワークショップで色々意見を出し合ってもらい、市として後押しや財政支援を行いながら、一緒になって振興していきたい。
- ③ 直営か指定管理者委託を検討している。現在、市体育施設の指定管理を体育振興公社に委託している。

(質問・意見)

- 4
- ① 市道高屋団地線の整備をお願いしたい。(35年前に宅地購入して居住しているが、緊急車両が入れるよう拡幅舗装の整備をお願いしたい。)

(回答：市長)

- ① 平成15年度に要望を受けた経過がある。近日中に地域の正式な要望を真剣に受けてとめ、市道認定と併せて出来るだけ早期に実施したい。

(質問・意見)

- 5
- ① お母さんとお年寄りの声として、南部地区に買い物できるスーパーがなく困っている。
 - ② 南部地区に診療所（内科、小児科）がなく困っている。また、民間の診療所の休診日が水曜と木曜に集中しているので不便である。

(回答：市長)

① 市でスーパーを経営するわけにも行かない。ほなみ団地に来年3月、マックスバリュがオープンする。民間企業は採算性を考慮し立地している。以前、公共交通機関のない地域を対象としたデマンドバス運行のアンケートによると利用希望が少なかった。

一人暮らし老人の買い物や病院通いの足の確保のため、市としてタクシーの利用なども考えていかなければならない。

② 医者も競争なので、診療所立地は人口の多いところに集中している。また、水、木曜日の休診日については、なお、医師会に話してみる。

(質問・意見)

6 ① フラワーロードについて、当初は盛り上がっていたが、現在は雑草ロードになっている。管理が大変で、参加者が高齢化してきており、特に、南部地区は高齢化などで当初に比べると半分以下の参加になっている。今後についてどのように考えているのか。

② フローラ・SAGAEの活用方法を検討すべきでは。

(回答：市長)

① 春の植栽やクリーン作戦など市民の協力に感謝している。外から来た人の寒河江の印象に大きく影響しているので、実行委員会でもボランティアの負担軽減を図るため、民間事業者から手伝ってもらったり、若い人が参加できる環境を作る時期であると思うので、知恵を出し意見交換していきたい。

② 1～2階は商業スペースで業者の撤退により、空いているスペースもある。3階は美術館、4階は子どものスペースになっているが、今、求められているものに、低年齢層が遊べる子どもスペースの充実があると思うので、一つの案として検討すべきと思う。今は、商工観光課の職員が窓口に居るが、出来ればフローラのセンター長のような人、営業活動ができる支配人的な人が居てくれるとありがたいのだが。今のところ、まだ、見つかっていない。

(質問・意見)

7 ① 公共下水道の進捗状況と取り付けしない人への推進方策はどうか。

(回答：市長)

① 寒河江、西根、南部、三泉地区は整備済みだが、柴橋地区と西部地区が未整備である。現在、公共下水道のエリア拡大が課題となっている。

未整備地区では、既に合併浄化槽を個人で設置しているので、多額の経費がかかる公共下水道建設か市町村設置型の合併浄化槽建設が良いのか、県内他市の例も参考にしながら、市と個人のお互いの負担が少ない方策を鋭意検討し議会に説明して、皆さんの意見を聞くことになると思う。

後日に回答した事項等

○郵便局の隣の公園（丸内緑地）の池をきれいにしたい。鯉が死んでしまい、藻がひどくて汚い。

【建設管理課緑化推進室】

<回答>

丸内緑地の池の水は、かけ流しでなく、循環ポンプにより水を循環し、きれいな水を保つことで藻の発生を抑えているもので、年1回の清掃と、定期的に点検を行っていますが、今回の事に関しては、定期点検が遅れてしまい、その間に循環ポンプのホースが外れ、水がうまく循環していなかったため藻が発生してしまいました。併せて、例年にない暑さで、鯉が15匹程度死んでしまいました。

現在は、循環ポンプを直したことで、水もうまく循環し、藻の発生も抑制され、鯉も元気に泳いでおります。また、池の清掃も計画しております。

これからも、池をきれいに保つために、年1回の清掃と定期的な点検による管理を行ってまいります。

○公園（丸内緑地）の池のところにある花壇について、草刈はやっているようだが、この猛暑の中、水かけをちゃんとしているのか心配。

【建設管理課緑化推進室】

<回答>

丸内緑地の花壇については、寒河江小学校の自主的な活動の中で、植栽や除草等の栽培管理をしていただいております

今夏は、記録的な猛暑により花壇の花も傷んでしまいましたが、夏休みの間も学校からは出来るだけの協力はいただきました。

今後とも、寒河江小学校から協力をいただきながら、花壇の植栽を行ってまいります。今年のような暑さへの対応（暑さや乾燥に強い花の植栽など）も考えてまいります。